



講師で七島イ農家の松原正さん(安岐町塩屋)は、「表織りには経験あるのみ」と受講者をあたたく見つめます。妻の恵美さんは、「最初は大丈夫かなと心配していましたが、どんどん上達していきますよ」と笑みを浮かべます。技術が向上すれば年間を通じて生産体制が整うと期待をかけています。受講生たちは、「6年後に開催される東京オリンピックの柔道畳を作りたい」と大きな夢を抱き、織機と格闘しています。

講師の富永不二代さん(別府市)は「みなさんがこだわりを持って努力しています。最近が良い品物を求めるお客さんが増えていますので、国東の産業になってほしいと思います」と話しています。七島イの新たな用途が生産地国東市で誕生し、「世界農業遺産の里」と共に、全国へ広がります。



▲ラグマットや円座



▲講師の富永不二代さん(右)



▲表織りを指導する松原正さん(奥)と妻の恵美さん(中)

スポットライト

七島イ産業に明るい光 奮闘する工匠

国内唯一の七島イ生産地である国東市。「伝統産業の灯を消してはならない」と今、工匠たちが製品作りに情熱を燃やしています。

◆織機に向かつて

安岐町富清の旧西武蔵幼稚園は現在、二豊製畳(細田利彦社長)の工房となっています。国東市が実施している「雇用創出曼荼羅」の一つとして、毎週火曜日に七島イの表織りを学ぶセミナーが開催されており、廊下には年季が入った3台の織機が軽快なリズムを奏でています。七島イの織り子(職人)を目指そうと、練習を続ける5人の受講生。七島イを一本ずつ織機に挿入する作業はタイムリングが難しく、何度も機械が止まります。



◆手編みに集中



▲表織りを指導する松原正さん(奥)と妻の恵美さん(中)



第8回国東市駅伝競走大会

「安岐中央A」6連覇、「富来」2位

区間賞 (敬称略)	総合成績
1区 鈴木 凌生(安岐A)	① 安岐中央A
2区 財前 実莉(小原)	② 富来
3区 加藤 浩登(国東)	③ 安岐A
4区 吉武佑太郎(安岐A)	④ 国東
5区 一丸 泰広(旭日)	⑤ 旭日
6区 藤本翔太郎(国東)	⑥ 武蔵東
7区 宇都宮万季(安岐A)	⑦ 伊美
8区 岡田 智彦(旭日)	⑧ 小原
9区 小崎 光舟(富来)	⑨ 安岐中央B
10区 久野 湧生(安岐A)	⑩ くまげ
11区 岩本 孝信(富来)	⑪ 安岐B
12区 平塚 真菜(安岐A)	⑫ 武蔵西
13区 中野 宗博(旭日)	⑬ 安岐中央C
14区 西原 弘祐(富来)	⑭ 城崎
15区 宮田太一郎(安岐中央A)	⑮ 安岐中央D
16区 渡辺 隆文(富来)	⑯ 安岐C
17区 小倉 賢(安岐A)	⑰ 竹田津



▲総合優勝 安岐中央Aチーム



▲総合2位 富来チーム

第8回国東市駅伝競走大会が1月26日(日)、伊美小学校的コースで開催されました。市内各地で編成した17チームが出場。沿道では多くの皆さんが力走する選手にあたたかい声援を送りました。結果は、安定した走りを見せた安岐中央Aが6連覇を達成。4つの区間賞を獲得した富来が2位となりました。



「国東市・東国東郡チーム」に
熱い声援を!!

第56回

県内一周大分合同駅伝

2月17日(月)~21日(金)

国東市通過は、最終21日(金)午前中です。

問い合わせ 生涯学習課 ☎ 0978-72-2121

